

市長のあつあつ情報

No.17

二十歳の門出に寄せて

成人式〜二十歳のつどいを開催し、多くの新成人の皆さんが晴れやかな表情で新たな一歩を踏み出しました。

色鮮やかな振り袖や凛としたスーツ姿に身を包んだ皆さんの姿は会場を明るく照らし、見守る私たち大人の心まで温かくしてくれました。久しぶりに再会した友人同士が笑顔で言葉を交わす様子や写真を撮る姿からは、この日を迎えた喜びとこれから始まる新しい人生への期待が感じられました。

20歳という年齢は人生の中でも特別な瞬間であります。成人として社会的な責任を担う立場になる一方で、自分自身の意思でこれからの人生を歩んでいく道を選び、行動していくスタートラインとも考えられます。

自由が広がる一方で迷うことや悩むことも増えるかもしれないですが、その一つ一つの選択がこれからの皆さん自身の人生を形作っていくんだと思います。

これまでの周囲への支えに感謝するとともに、これからは周囲の皆様の姿も視野に入れながら、そして自分の進むべき道に突き進んでいっていただきたいと思います。

本市としては皆さんがいつでも帰ってこられる、また住み続けたいと思える街づくりに努めていきたいと考えています。

話は変わりますが、円安や物価高騰対策のための国からの重点支援交付金の取り扱いについてです。

本市としては、マスコミで取り上げられている「おこ



茂原市長 いちはら 市原 あつし 淳

め券」は配布せず、その代わりになるものを検討しております。経費を抑え、市民の皆様にも多く公平に還元できるように進めていきます。

また子育て支援としては、公立小学校、中学校の給食費無償化を目指して進めています。

寒さが本格化してまいりましたが、2月7日には、茂原公園で冬の七夕まつりを行い、さまざまなイベントやイルミネーションを企画していきますのでぜひご来場ください。

「今月の1枚」



▲自作のお雑煮